

第4号報告 公益目的支出計画実施報告書等 (平成29年5月22日理事会承認済)

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A019277
法人名	一般社団法人徳島県法人会連合会

基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジントクシマケンホウジンカイレンゴウカイ			
法人の名称	一般社団法人徳島県法人会連合会			
住所及び連絡先 主たる事務所の	住所	〒770-0841 徳島県徳島市八百屋町三丁目 26 番地		
	代表電話番号	088-625-5534 (内線) FAX 番号 088-623-9497		
	代表メールアドレス	e-mail@tokushimakenhouren.com, mori@tokushimakenhouren.com		
	ホームページアドレス	http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/tokushimaken		
代表者の氏名	西宮 映二			
事業年度	04月01日～03月31日			
担当者	氏名(又は名称)	山本 輝彦	役職(又は担当者名)	専務理事
	電話番号	088-625-5534	FAX 番号	088-623-9497
	電子メールアドレス	shino@tokushimakenhouren.com		
事業の概要	全国組織の公益財団法人全国法人会総連合及び県下 6 法人会と連携し、税知識の普及、納税意識の高揚に繋がる活動や税制・税務に関する提言を行うと共に、地域企業と地域社会の健全な発展を目的に事業を行っています。			

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

28年度(2016/4/1から2017/3/31まで)の概要

1. 公益目的財産額	25,556,188
2. 当該事業年度の公益目的収支差額((1) + (2) - (3))	4,557,882
(1) 前事業年度末日の公益目的収支差額	3,414,253
(2) 当該事業年度の公益目的支出の額	3,643,629
(3) 当該事業年度の実施事業収入の額	2,500,000
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	20,998,306
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	
計画作成時点の見込みに比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回るとともに公益目的支出の額も見込み額を下回ったが、当該事業年度末日の公益目的収支差額は計画における見込み額を上回っている。計画額との差額は11,262円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。	

公益目的支出計画の状況

公益目的支出計画の	(1) 計画上の完了見込み	平成48年3月31日
完了予定事業年度の末日	(2) (1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	25,556,188	25,556,188	25,556,188	25,556,188	25,556,188
公益目的収支差額	3,409,965	3,414,253	4,546,620	4,557,882	5,683,275
公益目的支出の額	3,826,855	3,646,528	3,826,855	3,643,629	3,826,855
実施事業収入の額	2,690,200	2,500,000	2,690,200	2,500,000	2,690,200
公益目的財産残額	22,146,223	22,141,935	21,009,568	20,998,306	19,872,913

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載します。

実施事業（継続事業）の状況等 1

事業番号	事業の内容
継1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
<p>(1) 法人会の事業活動の基本である税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言はもとより、地域の企業や社会への貢献を目的とする活動及びその支援に注力し、また公益財団法人全国法人会総連合（全法連）よりの各法人会事務委託等の助成事業も行っている。こうした事業をはじめとして、県下6法人会の円滑な運営と発展に努めている。それらのうち主な事業は次のとおりである。</p> <p>1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援、2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）、3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等、4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等、5. 税を考える週間等の法人会広報活動、6. 文化事業団体や義援金の寄附活動、7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動、8. 地域団体・諸活動との連携、9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進、10. 全法連の助成金運営事務委託事業（事務担当者給与、傘下単位の助成金及び会計研修会の実施経費等）</p> <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一角において相互に連携しつつ従事している。(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,826,855 円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	2,690,200 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について
<p>(1)</p> <p>1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援</p> <p>全国法人会総連合と連携しての情宣、参加賞等の購入手配（蛍光ペン1,800本、クオカード60枚）、県連会長賞表彰（図書カード）など。</p> <p>「税に関する作文」徳島県下応募校110校、応募数1,604件</p> <p>「絵はがきコンクール」徳島県下応募校61校、応募数1,100件</p> <p>2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）</p> <p>徳島県租税教育推進協議会と連携し、徳島県下小学校の出前授業開催を支援。</p>

「暮らしを支える税」のメッセージ入りメモ帳を作成。県下の小学6年生を対象に約9,000冊を配布。

3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等
・3/13（月）参加者20名「徳島県下 調査課所管法人税務研修会」
4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等
・6/10（金）参加者12名「税制委員会」
・「平成29年度税制改正に関する要望事項」作成
・「平成29年度 税制改正に関する提言」を徳島県下の国会議員5名、地方自治体14件へ持参又は郵送。
・10/20（木）徳島県下参加者12名「法人会全国大会（長崎大会）」
5. 税を考える週間等の法人会広報活動
・11/11（金）徳島新聞朝刊で、法人会メッセージを掲載。
『税の活動で企業・社会に貢献 法人会』
国税に関する申告や、納税・申請・届出などの手続きはe-Taxがおすすです。等
・11/11（金）～11/17（木）FM徳島で、法人会メッセージを発信。20秒×15回
ラジオCM『平成29年度版「問題」篇』
突然ですが、問題です。法人会の活動で正しいのは？ 等
6. 文化事業団体や義援金の寄附活動 実施なし
7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動

研修講演会開催

- ・平成28年4月26日（火）15:00～16:30

「徳島県法人会青年部会連絡協議会 会員交流会議 研修講演会」

演 目：「元気経営のヒミツはこれだ！」～取材で見つけた“あいうえお経営”とは～

講 師：(有) 産業情報化新聞社 代表取締役 竹原 信夫 氏

場 所：阿波観光ホテル

参加者：30名

- ・平成28年5月16日（月）14:00～15:30

「徳島県法人会女性部会連絡協議会 会員交流会議 研修講演会」

演 目：「人手不足時代における求人対策と労務管理」

講 師：三井住友海上経営サポートセンター アドバイザー 保坂 進 氏

場 所：阿波観光ホテル

参加者：43名

- ・平成28年6月23日（木）17:00～18:00

「(一社) 徳島県法人会連合会 第4回通常総会 研修講演会」

演 目：「どうなる！今後の日本の政治経済」～報道の最前線から見た2016年の展望～

講 師：ジャーナリスト 岩田 公雄 氏

場 所：阿波観光ホテル

参加者：69名

単位会開催講演会の共催

なし

単位会開催講演会の後援

- ・平成28年5月11日（水）15:00～16:30

(公社) 徳島法人会主催 女性部会講演会

演目：「メンタルヘルスとストレスチェック制度 ～企業のとるべき対策と労務リスクマネジメント～」

講師：三井住友海上経営サポートセンター アドバイザー 保坂 進 氏

場所：阿波観光ホテル5階

・平成28年5月12日(木) 13:30～15:30

(公社) 徳島法人会主催 研修会

演目：「仕事の質を高める！成果が出せる！PDCA 実践研修」

講師：アビリティセンター (株) 研修インストラクター 小濱 裕子 (こはま やすこ) 氏

場所：阿波観光ホテル4階

・平成28年6月2日(木) 15:00～16:30

(公社) 徳島法人会主催 幸優会講演会

「はやぶさの軌跡 ～21世紀を担う技術者の夢～」

講師：宇宙航空開発機構 JAXA 名誉教授 的川 泰宣 (まとかわ やすのり) 氏

場所：阿波観光ホテル5階

・平成28年8月22日(月) 10:00～12:30

(公社) 徳島法人会主催 セミナー

演目：「エクセル関数基礎講座」

講師：(株) ブレーン 専任講師 中村 和彦 (なかむら かずひこ) 氏

場所：阿波観光ホテル3階

・平成28年8月22日(月) 13:30～16:30

(公社) 徳島法人会主催 セミナー

演目：「集計の達人を目指そう！エクセルデータ集計講座」

講師：(株) ブレーン 専任講師 中村 和彦 (なかむら かずひこ) 氏

場所：阿波観光ホテル3階

・平成28年8月23日(火) 10:00～12:30

(公社) 徳島法人会主催 セミナー

演目：「エクセル関数基礎講座」

講師：(株) ブレーン 専任講師 中村 和彦 (なかむら かずひこ) 氏

場所：阿波観光ホテル4階

・平成28年8月23日(火) 13:30～16:30

(公社) 徳島法人会主催 セミナー

演目：「集計の達人を目指そう！エクセルデータ集計講座」

講師：(株) ブレーン 専任講師 中村 和彦 (なかむら かずひこ) 氏

場所：阿波観光ホテル4階

・平成28年9月15日(木) 10:00～16:30

(公社) 徳島法人会主催 実務セミナー

演目：「1日でわかる 経理の基本と実務セミナー」

講師：(株) ヒューマンパワー・リサーチ 代表取締役社長 森 真一 (もり しんいち) 氏

場所：阿波観光ホテル4階

・平成28年11月30日(水) 14:00～15:30

(公社) 徳島法人会主催 職場におけるメンタルヘルスセミナー

演目：「知っておくべき職場のメンタルヘルス対策」

講師：枝川クリニック 院長 枝川 浩二 氏

場所：阿波観光ホテル4階

・平成29年1月23日(月) 15:30~17:00

(公社) 徳島法人会 幸優会主催 講演会

演目：「どうなる日本! 地方創生! ゆれる政局、経済の動きを読む」

講師：法政大学法学部教授・ジャーナリスト・元朝日新聞編集委員 萩谷 順 (はぎたに じゅん) 氏

場所：阿波観光ホテル5階

・平成29年2月9日(木) 13:30~15:00

(公社) 徳島法人会主催 新春講演会

演目：「生きる手ごたえを、人はどう掴み取ってきたか」～日本文学の「今」をさかのぼって「これから」を考えるために～

講師：東京大学大学院 総合文化研究科 助教授 ロバート・キャンベル 氏

場所：阿波観光ホテル5階

・平成29年2月24日(金) 16:00~17:30

(公社) 徳島法人会主催 健康セミナー

演目：「介護が必要になった時の対処法～介護の実態を探る～」

講師：田園調布学園大学 人間福祉学部 社会福祉学科 介護福祉専攻 教授 浦尾 和江 (うらお かずえ) 氏

場所：阿波観光ホテル5階

8. 地域団体・諸活動との連携

後援

・平成28年10月27日(木) 13:30~16:20

徳島県ほか主催「とくしま経済飛躍サミット」

地方創生に資する元気な中小企業の創出に向けて

基調講演：物語で発想すれば「買いたい気持ち」は作れる

パネルディスカッション：地方創生に資する元気な中小企業の創出に向けて

講師：(公財) 21あおもり産業総合支援センター 地域連携コーディネーター 四元 正弘 氏 ほか

場所：アスティとくしま2階 プライダルコアときわプラザ

・平成28年10月28日(金) 15:30~17:00

徳島県ほか主催「とくしま経済飛躍サミットI」

パネルディスカッション：「小規模企業者の現状と振興に向けた今後の展開」

講師：四国大学短期大学部 准教授 加渡 いづみ 氏 ほか

場所：アスティとくしま2階 プライダルコアときわプラザ

参加 なし

9. 全法連いちごプロジェクト(家庭使用電力の15%削減運動)の情宣と推進

・平成28年 6月「夏のいちごプロジェクト」実施依頼

・平成28年12月「冬のいちごプロジェクト」実施依頼

10. 全法連の助成金運営事務委託事業

・平成28年 4月「平成27年度法人会活動支援事業 実績報告書」報告書精査、取りまとめ

・平成28年12月「平成29年度法人会活動支援事業 申請書」報告書精査、取りまとめ

<p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法学会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。</p> <p>(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	3,643,629 円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	2,500,000 円
(3) ((1) - (2)) の額	1,143,629 円
(4) 当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,643,629 円
(5) 当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,500,000 円
(1) 及び (2) に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由	
<p>計画作成時点の見込みに比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回るとともに公益目的支出の額も見込み額を下回ったが、当該事業年度末日の公益目的収支差額は計画における見込み額を上回っている。計画額との差額は11,262円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。</p>	

実施事業（継続事業）の状況等2

番号	資産の名称	時価評価資産の算定日の時価	移行後に取得した場合の取得価額	前事業年度末日の帳簿価額	該当事業年度末日の帳簿価額	使用の状況
b1	電話加入権			16,744 円	16,744 円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。
b1	敷金			89,700 円	89,700 円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。

実施事業（継続事業）の状況等3

事業番号	事業の内容
継1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

実施事業収入の額の算定について

損益計算書の科目	(1) 損益計算書の収益の額	(2) 実施事業収入の額	(2) の額の算定に当たっての考え方
事業収益 (助成金運営事業収益)	2,000,000 円	2,000,000 円	継1についての助成金運営事業収益は、用途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。

受取補助金等 (受取全法連補助金)	500,000 円	500,000 円	継1についての受取全法連補助金は、使途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。
計	2,500,000 円	2,500,000 円	

公益目的支出の額の算定について

損益計算書の科目	(1) 損益計算書の費用の額	(2) 公益目的支出の額	(2) の額の算定に当たっての考え方
その他	3,643,629 円	3,643,629 円	異なる費用科目はないため、(1) (2) は同額である。
計	3,643,629 円	3,643,629 円	

別表A 公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

別表B 引当金等の明細

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	退職給付引当金				
	3,887,670 円	467,557 円	2,361,667 円	円	1,993,560 円

(2) (1) 以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的		
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの

番号	財産の名称		目的		
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		期末の価額
			目的使用	その他	
	円	円	円	円	円